

見附台周辺地区整備・管理運営事業 (A・Cブロック) について

平塚文化芸術ホール等の建設工事に着手しました。

本事業では事業者との基本協定を締結して以降、事業者提案をより良いものとするため説明会で市民や関係団体から本事業へのご意見、ご要望をうかがいました。

今年度は、市民意見を踏まえて平塚文化芸術ホールや見附台公園等について事業者との設計協議や各種手続きを進めてきました。

ここで、事業者提案に基づき、施設の基本構成やデザイン、仕様等を決定する「実施設計」がまとまりましたので、令和 4 年 3 月の供用開始に向けて平塚文化芸術ホール等の建設工事に着手しました。



【平塚文化芸術ホール 外観イメージ (南側)】

1. 見附台周辺地区の整備概要

平塚文化芸術ホールと見附台公園が一体となり相乗効果を引き出すとともに、各施設の連携を促し、誰もが利用しやすい施設配置とします。

各施設をつなぎ、利用を促す施設配置

○A1ブロックの施設配置 (公共施設)

- ・ A1ブロックの東側に平塚文化芸術ホール、西側に見附台公園を整備します。

○A2ブロックの施設配置 (民間施設)

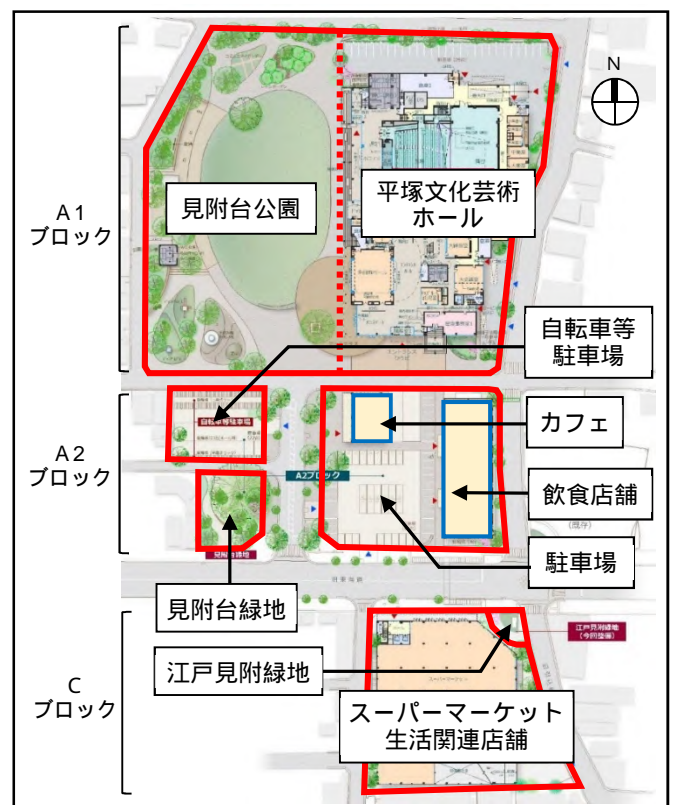
- ・ A2ブロック東側の市民センター跡地には、平屋建てのカフェ、飲食店舗と駐車場が整備されます。
- ・ A2ブロック西側の旧崇善公民館跡地には、平塚文化芸術ホール利用者用の駐輪場と飲食店舗用の駐車場が整備されます。

○Cブロックの施設配置 (民間施設)

- ・ Cブロックには、スーパーマーケットと生活関連店舗が整備されます。
- ・ 建物は2階建てで、屋上が店舗利用者用の駐車場として整備されます。

○その他 緑地等の配置 (公共施設)

- ・ A2ブロックに見附台緑地の再整備、Cブロックに江戸見附緑地の整備を行います。



2 . 平塚文化芸術ホールコンセプト

さまざまな文化芸術に触れる機会を作る文化芸術拠点、また、文化芸術活動をはじめとした多くの交流が生まれる賑わい拠点として、整備を進めます。

誰もが利用しやすいゾーニングと公園と連携しやすい施設配置

- ・外観は、彩度を抑えた落ち着いた色調とし、軒や格子など旧東海道の宿場町を感じさせる要素を取り入れたデザインとします。
- ・内観は、誰もが気軽に立ち寄りやすくなるように親しみやすいデザインを意識して進めていきます。
- ・公園に面して大ホールホワイエや多目的ホールがあることで、公園と一体となったイベントが開催できる配置にします。
- ・「湘南ひらつか七夕まつり」や「囲碁のまちひらつか」を意識したコーナーやデザインを採用し、市外からの来館者にも平塚らしさを感じてもらえるような施設を目指します。



【平塚文化芸術ホール 外観イメージ（西側）】

3 . 平塚文化芸術ホールの平面計画（1階）

○大ホール

- ・1,200席の大ホールは3層構造で、舞台と客席の距離が近いのが特徴です。
- ・市民活動の発表から、学校利用や大型鑑賞事業までさまざまな催しに柔軟に対応できるように整備します。
- ・客席は、1階席約650席、2階席約330席、3階席約220席と、用途に応じて使用する階層を区切ることができます。
- ・音響や座席は、事業者提案をもとに市民意見を反映して機能を強化し、居心地がよく質の高いホールを目指します。



【大ホール イメージ】

多目的ホール

- ・フラット（平土間式）で、約200席の利用が可能です。
- ・音楽発表や大ホールのリハーサル場として使うことを考え、ステージや客席を用途に合わせてレイアウトすることができます。
- ・講演会や展示会、レセプション等の幅広い用途で自由にお使いいただけます。
- ・公園、エントランスホールの両側面を開放することで一体的な利用が可能な空間です。



【多目的ホール イメージ】

大練習室

- ・従来の市民センターにはなかった遮音性を確保した音楽練習等を行える練習室です。
- ・壁面に鏡を設置することで、演劇リハーサルやダンス等に利用可能です。また、大ホールや多目的ホールの楽屋としても活用できます。

大会議室

- ・大人数での会議から講演会等で利用することができる広さの会議室です。
- ・大ホールの楽屋としても利用可能です。多くの団体が出演する催しの際には、移動間仕切りで2つの楽屋とすることもできます。

小会議室

- ・少人数の会議やサークル活動等で使いやすい広さの会議室です。
- ・多目的ホールの楽屋としても利用可能です。大会議室と同様に、移動間仕切りで2部屋に区切ることもできます。

キッズルーム・託児室

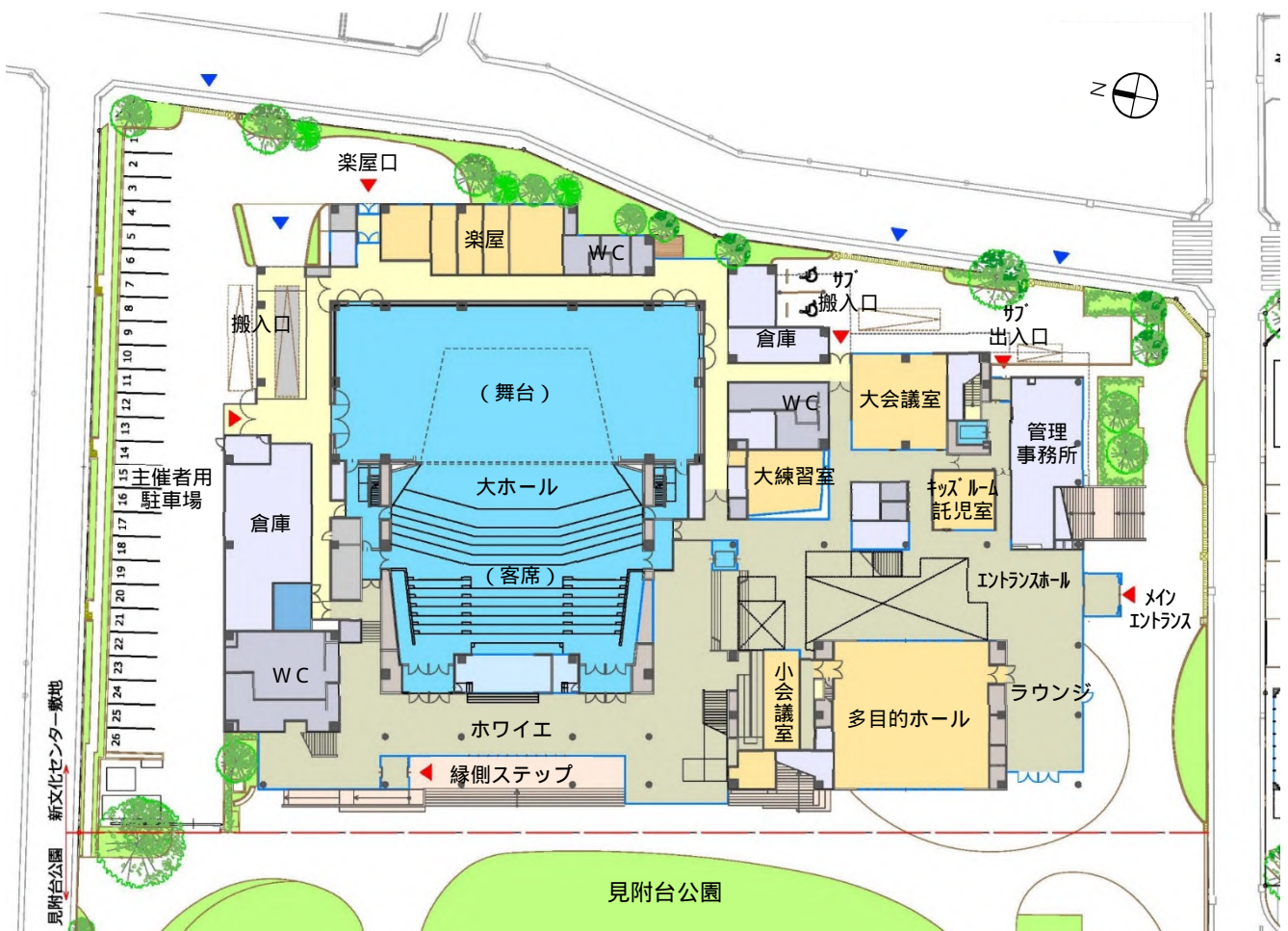
- ・エントランスホールに面したキッズルームは、ガラス張りで明るく開放的な空間です。
- ・日常的にはキッズルームとして親子の遊び場に利用できます。また、ホール利用の際には、託児室として使うことも想定しています。

エントランスホール

- ・明るく開放的なエントランスホールは、吹抜を介して、各諸室の活動が感じられる空間となっています。
- ・イスやテーブルを配置して、施設利用者だけでなく誰もが気軽に立ち寄り自由に過ごすことができます。



【エントランスホール イメージ】



【平塚文化芸術ホール 1階平面図】

4 . 平塚文化芸術ホールの平面計画（2階）

文化芸術支援室

- ・エントランスホール吹抜に面している文化芸術支援室は、活動している様子が外から見え、施設に立ち寄った人の創造活動への関心を高めてくれます。
- ・木工や絵画等の創作活動をするを想定し、室内には流し台を設置しています。
- ・南北のガラス間仕切りは移動型で、文化芸術支援室を開け放って2階フロアを広いオープンスペースとして利用することもできます。

小練習室

- ・音楽の個人練習やバンド練習等に適した、少人数で活用できる防音機能を備えた小練習室が2部屋あります。
- ・バルコニーを通して公園や外部が見え、明るく居心地のよい空間となっています。

囲碁コーナー

- ・木谷實・星のプラザと同様に、平塚市にゆかりの棋士・故木谷實九段の功績が分かる資料など囲碁にまつわる展示を行うとともに、囲碁を打てるスペースを用意します。
- ・寄贈いただいた囲碁にまつわる書籍もあり、いつでも自由に囲碁に触れることができます。

多目的ラウンジ

- ・イスやテーブルがある多目的ラウンジは、学習や読書など自由に使うことができます。
- ・「湘南ひらつか七夕まつり」をはじめとする平塚市の魅力を情報発信していく予定です。

和室

- ・和室はバルコニーに囲まれた落ち着いた場所に配置します。
- ・大ホールや多目的ホール出演者が和服利用の際には、控室としても利用可能です。



5. 見附台公園の整備計画

公園の南側に大きく出入口を確保し、憩い・賑わい創出の起点となる施設を配置することで人々を園内に導き市民や来訪者が安心して憩うことができる公園を整備します。

樹木による緑陰や四季折々の自然が感じられ、居心地よい居場所や回遊路がある公園

○憩いの場や賑わいが一体となる魅力的な公園

- ・平塚文化芸術ホールとの相互利用ができるようホワイエや多目的ホールに面した芝生広場を整備します。
- ・多様な遊具や高麗山をモチーフとした芝山、多目的に利用できる広場など多世代が日常的に利用できるスペースを整備します。



○周辺環境への配慮と防災機能の確保

- ・周辺環境に調和し、通行者等の安全、将来的な維持管理のしやすさに配慮した樹木を配置します。
- ・災害時の一時避難場所として利用を想定しています。

6. 平塚文化芸術ホール等の建設工事

令和4年3月の供用開始に向けて、平塚文化芸術ホール等の建設工事を進めていきます。

平塚文化芸術ホール等の建設工事の進め方

○主な建設工事の流れ

- ・建設工事は概ね下表のとおり進めていき、令和3年12月の竣工を予定しています。

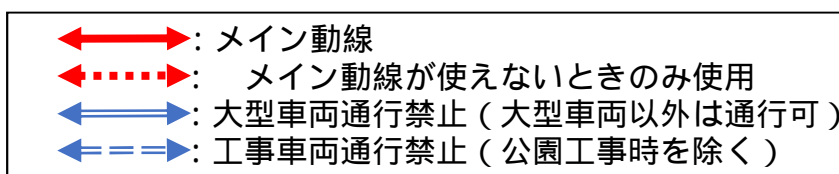
2019年度(今年度)		2020年度(令和2年度)		2021年度(令和3年度)	
1-3月		4-9月	10-3月	4-9月	10-3月
準備工事	土工事	基礎工事	鉄骨工事		
			躯体工事		
				内装・外装、設備工事	
				ホール舞台工事	
					竣工
					供用開始

○作業時間など

- ・工事は原則で平日・祝日の午前8時から午後6時まで(その前後30分から1時間程度は準備・片付け)行います。
- ・工事は原則土曜日・日曜日がお休みとなります。

○工事車両搬入ルート

- ・工事車両搬出入ゲート前には、交通誘導員を配置し歩行者を最優先した安全誘導を行います。



今後のスケジュール

施設名称	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)
平塚文化芸術ホール 見附台公園	設計期間 ★	工事着手 ★	建設期間 ★ 供用開始 (3月)
見附台緑地 ¹ 江戸見附緑地	設計・建設期間(詳細は未定)		★ 供用開始 (3月)
民間収益施設 ² (A2ブロック)	設計期間 ★	工事着手 (9月) ★	建設期間 ★ 供用開始 ³ (3月)
	市民センター解体工事		
民間収益施設 ² (Cブロック)	設計期間 ★	工事着手 (4月) ★	建設期間 ★ 供用開始 ³ (3月)

- 1 見附台緑地の閉鎖時期は現時点では未定となっております。閉鎖時期が決定しましたら、市ホームページ等でお知らせいたします。
- 2 A2ブロックは「カフェ」、「飲食店舗」、「自転車等駐車場」、Cブロックは「スーパーマーケット」、「生活関連店舗」の整備が計画されておりますが、具体的なテナントについては現時点で未定となっております。
- 3 民間収益施設の供用開始時期は、現時点(令和2年2月)の予定のため、今後変更となる可能性があります。

【皆様へのお願い】

見附台周辺地区の整備によりさまざまなご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほどをよろしくお願いいたします。

本事業について、何かご不明な点がありましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

【建設工事について】

隣接建物等に損傷を及ぼさないように施工方法に万全の対策を講じて工事を進めていきます。なお、工事に関するお問い合わせは現場事務所までご連絡ください。

【現場事務所の連絡先】電話：0463-74-6533 担当：清水建設株式会社 富岡

【お問い合わせ先】

平塚市都市整備課中心市街地活性化担当
(平塚市役所 本館6階 A605)
電話：0463-21-8783(直通)
メール：machi-j@city.hiratsuka.kanagawa.jp

「見附台周辺地区整備だより」やその他の本事業に関する情報は、市ホームページで公開しています。

市トップページで

見附台周辺地区整備だより と検索

URL：http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/sumai/page54_00019.html

